

令和元年12月20日

関係機関の長 殿

北海道大学高等教育推進機構長

長谷川 晃

(公印省略)

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター  
科学技術コミュニケーション教育研究部門教員の公募について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

北海道大学では、本学の目指す高等教育の実現に向け、教育研究組織間の連携を強化し、本学の教育機能の向上及び高等教育に関する研究の推進を図ることを目的として、平成22年10月に高等教育推進機構を設置し、全学教育の実施に係る企画、立案及び調整を担当する全学教育部、大学院共通科目等の企画・立案及びリーディング・プログラムの推進を担当する大学院教育部、1年次学生の履修指導及び修学指導等に関することを担当する総合教育部、高等教育に関する実践的な調査・研究等を担当する高等教育研究部の4つの部、また、高等教育機関の教職員等として必要な資質の向上を目的とした研修を担当する高等教育研修センター、情報通信技術（ICT）を活用した教育及び学習支援の充実を担当するオープンエデュケーションセンター、本学学生の課外活動におけるスポーツ技力の向上及びスポーツ環境の充実を担当するスポーツトレーニングセンター、学生の実践的かつ体系的なキャリア形成のための指導等を行うキャリアセンターの4つのセンターを置いています。

そのうち、オープンエデュケーションセンターには、eラーニング部門及び科学技術コミュニケーション教育研究部門の2つの組織を設置しており、この度、科学技術コミュニケーション教育研究部門において、下記のとおり教員の公募を行うことになりました。

つきましては、貴学(所)関係者への周知方又は適任者がございましたらご推薦くださるよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

## 記

- 1 所属：北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター  
科学技術コミュニケーション教育研究部門
- 2 公募人員：特任助教あるいは博士研究員 合計2名
- 3 応募資格：以下の条件を満たすこと。
  - ・修士の学位を有すること又はそれと同等の業績を有すること。
  - ・下記「4 職務内容」に関してすべて又は一部の実績を有すること。
  - ・科学技術コミュニケーションの分野で将来にわたって活躍する意欲があること。
- 4 職務内容：
  - (1) 次のような分野のいずれかもしくは複数において科学技術コミュニケーションの教育・実践を行うことができる方
    - ・ 対話型イベント、ワークショップ
    - ・ 映像制作
    - ・ ライティング
    - ・ グラフィックデザイン
  - (2) 次のような分野のいずれかもしくは複数における学術的バックグラウンドや実務経験を持ち、それを活かして科学技術コミュニケーションの教育・実践を行うことができる方
    - ・ 自然科学（物理・化学・地学・医歯薬学・農学・生物学）および数学、工学
    - ・ 広報コンテンツ・イベント・展示企画、編集
    - ・ 地域活性化、産学連携、ファンドレイジング、社会起業、NPO
    - ・ 科学技術社会論、科学社会学、リスクコミュニケーション、科学教育
  - (3) 上述のような教育・実践を行いながら、その経験を基に科学技術コミュニケーションの研究活動を行い、更にそれを教育と実践に還元していくことができる方

※着任後は、科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）の提供するカリキュラムに沿って授業（講義、演習、実習）を担当していただきます。また、学部、大学院の授業を担当していただく場合もあります。その際、他のスタッフと協力し、受講生と一緒にプロジェクトを実施しながら教育にあたっていただきます。そのため、チームワークとリーダーシップ、マネジメント能力が求められます。教育経験があることが望ましいですが、現時点での教育経験は必須ではありません。

※ご自身の専門分野以外の様々な教育・実践ならびに組織運營業務にも積極的に関わって頂きます。科学技術コミュニケーションの新しい分野の実践手法を開拓する創造性とチャレンジ精神をお持ちの方の応募をお待ちしています。
- 5 採用日：令和2年4月1日、もしくはそれ以降のできるだけ早い日

- 6 任 期：採用日から令和5年3月31日まで（更新する場合があります）
- 7 試用期間：あり（1ヶ月）
- 8 給 与：北海道大学特任教員就業規則又は北海道大学契約職員就業規則に基づく。
- 9 休 暇 等：北海道大学特任教員就業規則又は北海道大学契約職員就業規則等に基づき付与
- 10 勤務形態：(1) 専門業務型裁量労働制を適用 ※1日に7時間45分労働したものとみなす  
(2) 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、12月29日～1月3日、その他大学が指定した日  
(3) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（有給、無給）
- 11 健康保険等：文部科学省共済組合（博士研究員の場合は全国健康保険協会）、厚生年金、労災保険、雇用保険加入
- 12 募集者の名称：国立大学法人北海道大学
- 13 応募締切：令和2年1月20日（月）必着
- 14 応募書類（各2部。応募書類は返送いたしませんので、予めご了承ください）  
(1) 履歴書（市販様式・PC作成可。自署又は捺印）  
(2) 業績目録  
①研究業績：学術論文、著書、学会発表、科学研究費等競争的資金取得状況等に関する一覧  
②教育業績：大学内外での教育経験に関する一覧。特にアクティブラーニング、PBLを用いた授業等や、科学技術コミュニケーションに関連する教育があれば、その特徴と共にまとめてください。  
③実践業績：科学技術コミュニケーションに関する活動実績の一覧  
(3) 主要な業績・作品（別刷り又はコピー）3編以内  
(4) 小論文。これまでの経験をふまえ、CoSTEPでどのような教育・実践・研究を行いたいか（2,000字以内。様式自由）

※上記書類の作成に当たっては、CoSTEP公式ウェブサイト等をよく読んでCoSTEPの活動の理念と内容を十分理解した上で作成して下さい。ただし、現在の活動内容を引き継ぐだけではなく、さらに新しい活動を提案して頂いてもかまいません。CoSTEPの活動状況については、下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/>

## 15 提出先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学高等教育推進機構長 宛  
※封筒に「科学技術コミュニケーション教育研究部門 特任教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

※応募書類は返却いたしませんので了承ください。なお、応募書類に含まれる個人情報は、本選考目的以外には使用いたしません。

## 16 採否の決定

書類選考および面接を実施して決定します（面接は令和2年2月中旬を予定）。面接にかかる旅費は自己負担でお願いします。インターネット通話システムを使った面接も可能です。

## 17 問合せ先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部学務企画課（総務担当）

TEL 011-706-7464 / FAX 011-706-7854

E-Mail jinji@academic.hokudai.ac.jp

### 担当者

川本思心（高等教育推進機構 オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門・部門長）

TEL: 011-706-5320

E-mail: koubo@costep.hucc.hokudai.ac.jp